

●特集●

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)……P5

KTI KAWADA
technologies

KAWADA REPORT

証券コード: 3443

2014年4月1日 >>> 2014年9月30日

第7期 第2四半期(中間)株主通信



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境は、震災復興の関連工事や補正予算の執行の効果により、公共投資は総じて堅調に推移し、また企業収益の改善等を背景に民間企業による設備投資も増加傾向を見せ、建設需要は順調に推移しております。一方で、技能労働者不足による労務費の高騰や建設資材価格の高止まりなど、経営環境については先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当第2四半期（2014年4月1日から2014年9月30日まで）の経営状況は、売上高49,134百万円（前年同期比27.3%増）、経常利益△338百万円（前年同期△759百万円）、四半期純利益△541百万円（前年同期△713百万円）、受注高38,703百万円（前年同期比19.8%減）となりました。

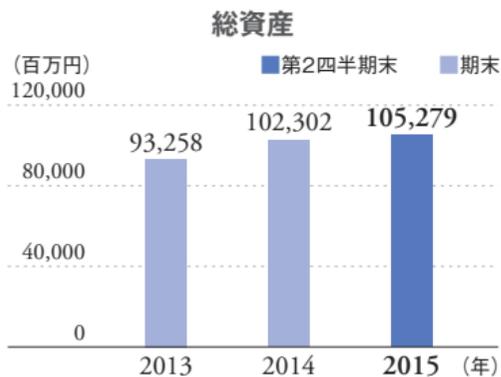
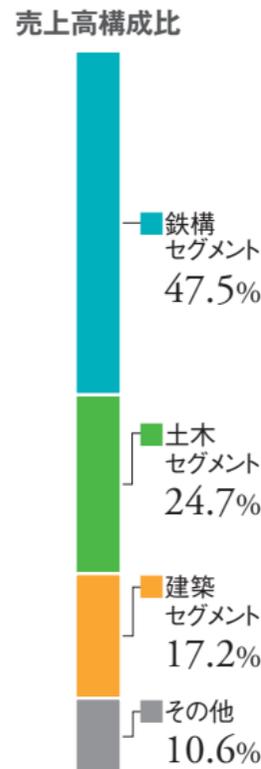
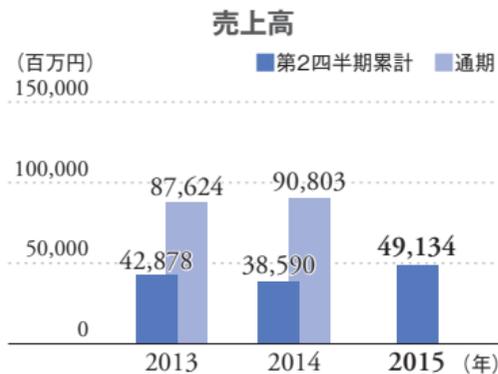
当社グループはこの厳しい経営環境に対応していくために、経営理念である「安心して快適な生活環境の創造」のもと、収益の柱となっている事業をさらに強くさせるとともに、一步先を見越した経営、差別化を追求し、「川田グループならではの」価値を提供することで、一段高いレベルの利益成長を目指してまいります。それを実現することが、ステークホルダーにとって価値向上に繋がっていくと考えています。

今後とも当社グループを取り巻く経営環境は厳しい状況が続くと思いますが、株主の皆様におかれましては、何卒川田グループに引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2014年12月

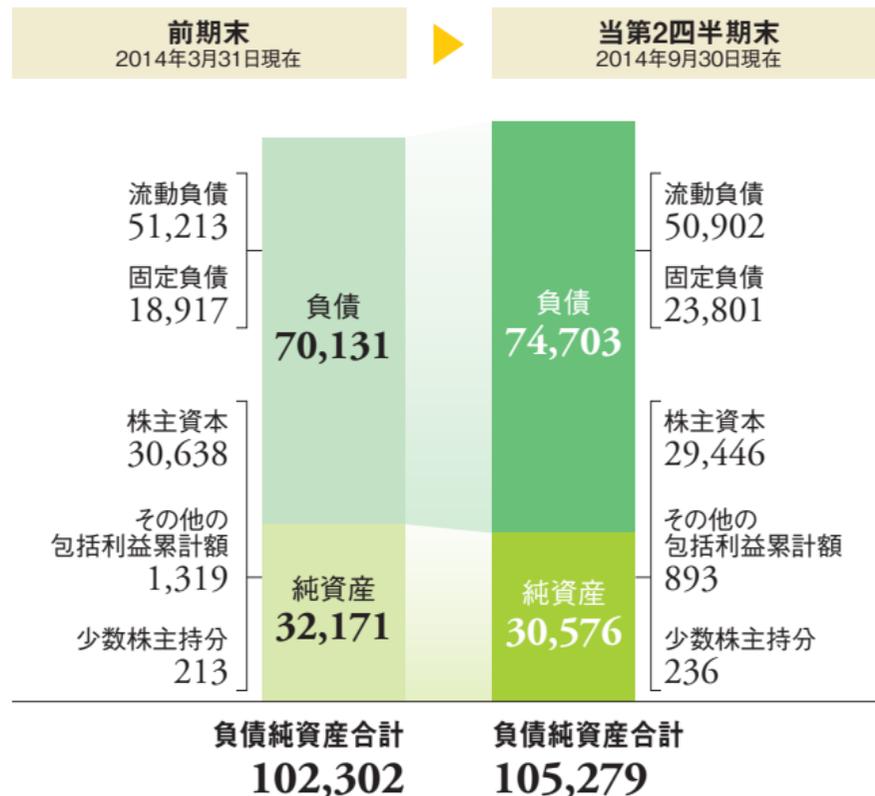
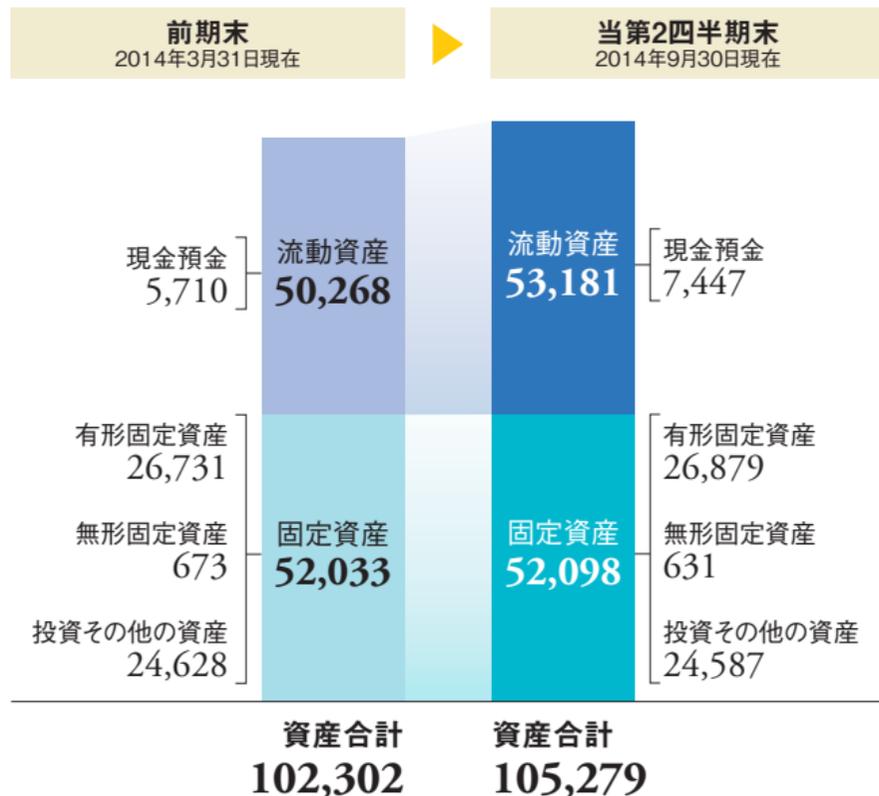
代表取締役社長 **川田忠裕**

■ 連結業績ハイライト

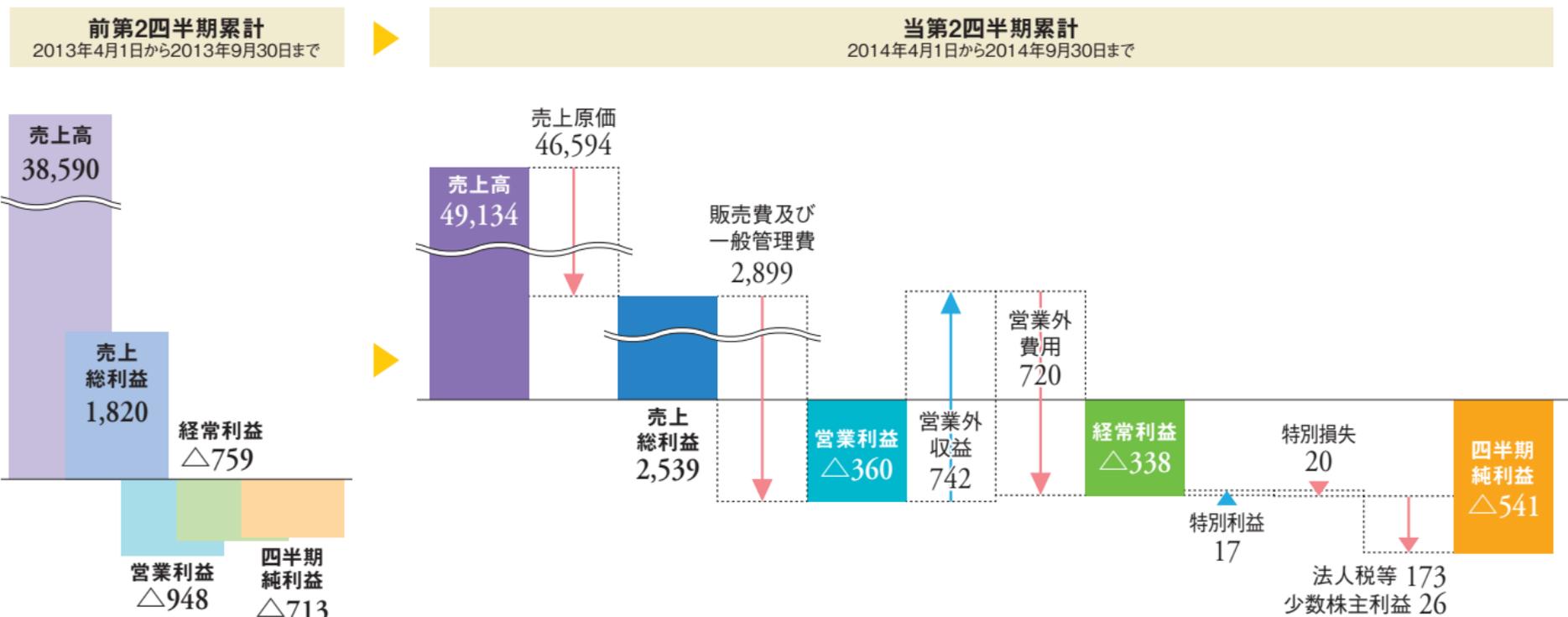


II 連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



首都圏中央連絡自動車道(圏央道)

圏央道は、都心から40～60km圏を環状に結ぶ高規格幹線道路です。首都圏の道路交通の円滑化、地域づくり支援、災害時の代替路など多くの役割を担います。今回は川田工業株式会社と川田建設株式会社が手掛けた圏央道工事の実績をご紹介します。

①下在来高架橋

工事期間：2012年2月～2013年1月

②越辺川橋

工事期間：2006年11月～2008年3月

③下広谷高架橋

工事期間：2007年3月～2007年12月

④秋川高架橋

工事期間：2003年10月～2005年2月

⑤中沢第一橋

工事期間：2012年3月～2013年3月

⑥串川橋

工事期間：
2011年12月～
2014年3月



⑦相模原IC

工事期間：2006年3月～
2007年3月

⑧一之宮高架橋

工事期間：2007年1月～
2009年2月



⑨宮山高架橋

工事期間：2010年1月～2012年12月

⑩桶川第1高架橋(工事中)

工事期間：2013年5月～2015年3月

⑪菖蒲台第3高架橋

工事期間：2007年11月～2009年5月

⑫久喜高架橋

工事期間：2007年12月～2010年3月

⑬久喜白岡 JCT

工事期間：2009年6月～2014年2月



⑭幸手高架橋

工事期間：2012年12月～2014年5月

⑮幸手地区側道橋

工事期間：2012年10月～2014年1月

⑯蒲ヶ山第2跨道橋

工事期間：2007年11月～2008年6月

⑰江戸崎橋

工事期間：2010年12月～2012年9月

⑱利根川橋

工事期間：2011年1月～2012年12月

⑲芝第1高架橋

工事期間：2010年2月～2011年8月

⑳東金 JCT

工事期間：2007年8月～2011年12月

㉑桂橋他4橋

工事期間：2008年12月～2013年1月

株式の状況

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 20,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 5,781,070株 |
| 株主数 | 5,545名 |
| 大株主 | |

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|----------------------|---------|---------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 732 | 12.67 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 367 | 6.36 |
| 川田テクノロジーズ社員持株会 | 299 | 5.19 |
| 株式会社北陸銀行 | 284 | 4.93 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 265 | 4.60 |
| 川田工業協力会持株会 | 197 | 3.43 |
| 富士前商事株式会社 | 141 | 2.46 |
| 川田忠樹 | 125 | 2.17 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 100 | 1.73 |
| 新日鐵住金株式会社 | 93 | 1.62 |

※持株比率は自己株式(5,656株)を控除して計算しております。

株式数構成比



株主メモ

| | |
|---------------------|---|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人、特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel: 0120-232-711 (フリーダイヤル) |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所(市場第一部) |
| 単元株式数 | 100株 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.kawada.jp |

(ただし、電子公告によることができない事故、そのほかのやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求そのほか各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

II 会社の概要 (2014年9月30日現在)

商号 川田テクノロジーズ株式会社
KAWADA TECHNOLOGIES, INC.

事業内容 鋼製・PC 橋梁及び建築鉄骨の設計・製作・架設・
据付、一般建築・システム建築、土木建設関連ソフト
ウェア開発を営むグループ企業の経営計画・管理並
びにそれらに附帯する業務

設立 2009年2月

所在地 【東京本社】
〒114-8563 東京都北区滝野川一丁目3番11号
TEL: 03-3915-7722
【富山本社】
〒939-1593 富山県南砺市苗島4610番地
TEL: 0763-22-8822

資本金 50億円

決算期 3月31日

従業員数 50名(連結2,135名)

代表者及び役員

| | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 川田 忠裕 | 常勤監査役 | 阿久津政俊 |
| 常務取締役 | 渡邊 敏 | 監査役 | 新開 正志 |
| 常務取締役 | 越後 滋 | 監査役(社外) | 高木 武彦 |
| 取締役 | 山本 隆夫 | 監査役(社外) | 高木 繁雄 |
| 取締役 | 川田 忠樹 | | |

この株主通信は、FSC® 認証紙と、
環境に優しい植物油インキを使用し
て印刷しています。

